
裏技。

午雲

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

裏技。

【コード】

N0356W

【作者名】

午雲

【あらすじ】

憧れのなっちゃんと同級生に、！。そんな下心も手伝って、ぼくは禁断の裏技を選択してしまった。

浪人できるヤツがうらやましい。

ぼくは県下でも指折りな進学校に入学したのだけれど、

悲しいかな、家庭は貧乏。

両親の期待を一身に背負って居るのに、

アニメにハマって成績は伸び悩み、

親不孝、确实だった。

現役で国公立。

しかも宅から通える所。

無い。

無い、無い・・・（繰り返し）。

受験案内のページをめくりながら、口の中で叫ぶ。

そういえば、ソフトボール部の渡辺さんは、

(勝手になっちゃんと呼んで居るのだが、)

鳥谷短期大学を受けると言ってる居た。

たまたま、そのページを見開く。

ん？鳥谷短期大学？

を！県立ではないか。

名前は短期大学だが、女子短では無いらしい。

(.....)

ぼくは、周囲の反対を振り切って、

鳥谷短期大学を受験し、合格した。

桜咲く。

「我が校、史上初の男子学生です！みなさん、仲良くしてあげて下さいね。」

特別に紹介され、滑り出しは上々・・・

ーかと思得たが、現実是最悪だった。

「おはようー！」

「・・・(シカト)・・・」

「おはよう!」

「・・・(シカト)・・・」

「おはよう!」

「ごめんなさい。」

「なんで、いきなり謝るの?」

「あなたとしゃべると、わたしもシカトされるから。」

(昨日きまったの)

それが一等、優しい返事だった。

男子の恰好をして居るから、目立つんだ。

ぼくは、髪を伸ばし始めた。

しかし親父顔なので、限界がある。

筋肉を落としてダイエットして、

なで肩にして、背中美人を目指してみたり。

でも、友達は、やっぱり出来なかった。

居場所が無い。

ぼくは、教職を取って居たので、

ある日、

職員室へ行く事を思い着いた。

教師に成りたい。

そう言えば、先生は色んな事を教えて呉れる。

職員だらけの旅行サークルに”特別”に入れてもらった。

学生というより、すでに職員仲間だけれど、

鳥谷短期大学、一回生・・・

ぼくの冒険は今、始まったばかりだ。

(・・・誰か、助けて・・・)

(まる)

(おしま)

(後書き)

主人公は学内に如何なる伝説を遺したのか(以下、略)?
ありがとう!

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0356w/>

裏技。

2011年10月5日14時57分発行